ネット・リテラシー教材（高校③／責任を持って発信する力）

**インターネット上でのトラブル「動画」について考えよう**

**１　ねらい**

　ルールやマナーを遵守し、動画配信におけるトラブル等を知り、インターネット上で情報を発信する際の注意点を考える。また、動画配信に限らず、情報発信の正しいあり方について、判断する力を養う。

**２　展開**

（1）導入（5分）

○皆さんは普段からインターネット上でさまざまな動画を見ていることと思います。例えば、Twitter、Instagram、Facebook、YouTube、TikTokなどがありますね。ですが、誰かを傷つけたり、実際にトラブルになったりして逮捕者も出ています。なぜ、そういうトラブルが起きてしまったのでしょうか。

（2）学習のテーマを知る。

　○今日は、動画配信により、どんなトラブルが起きているのか。また、動画配信に限らず、インターネット上で情報を発信する際の、正しい活用の仕方を考えていきたいと思います。ただし、皆さんは高校生ですので動画を配信する際には、保護者の許可が必要となります。

**※動画サイト等では、未成年者が動画を配信することについて保護者の許可を必要としています。詳細はサイトの規約をご確認ください。**

（3）動画作成のルールを知る。（10分）

　 〇まず、動画作成にあたり動画投稿で禁止されている事項について見ていきましょう。ワークシートを見てください。これは、あるサイトに掲載されている投稿動画（コンテンツ）の禁止事項の一部です。空欄に入る語を考えてみましょう。（設問１）

　　**※ワークシートに記入させる。**

　　・子どもの（　**安全**　）を脅かすもの

　　・嫌がらせやネット（　**いじめ**　）

　　・有害で（　**危険**　）なコンテンツ

　　・（　**ヘイト**　）スピーチ

　　・（　**暴力**　）的で生々しいコンテンツ

　　・（　**法律**　）に違反しているもの

　 ○このような禁止事項があるにも関わらず、過激な動画を投稿することで動画再生回数を増やして収入を増やそうと考える人がいるのはたいへん残念なことです。

　 〇禁止事項に違反している場合、動画の削除やアカウントの停止がなされます。も

ちろん法律に違反している場合は、逮捕されることもあります。実際に逮捕された例から、どのような罪で逮捕されたか考えてワークシートに書いてみてください。（設問２）

**※ワークシートに記入させる。**

①映画を無断で10分程度に編集した“ファスト映画”と呼ばれる動画をインターネットに投稿した。→（　**著作権**　）法違反の疑いで逮捕された。

②スーパーの食品売り場で、会計前の魚の切り身を食べる様子を動画で撮影した。

　その後、動画をインターネットに投稿した。→（　**窃盗**　）の疑いで逮捕された。

③洋服店の経営者に対し、購入した商品が偽物であるなどと罵声を浴びせて返品を迫り、その状況を動画で撮影した。その後、動画をインターネットに投稿した。

　→威力業務（　**妨害**　）と（　**信用**　）毀損（きそん）の疑いで逮捕された。

　　**【トピック１】著作権制度と刑法の規定**

　　　**①著作権制度の詳細は、文化庁ホームページ掲載の「著作権テキスト～はじめて学ぶ人のために～　令和2年度」を参照されたい。（**[**https://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/seidokaisetsu/pdf/92466701\_01.pdf**](http://localhost/)**）**

**また、本実践事例集の中学校②「著作権について考えてみよう」の【トピック】に著作権の概要について記載があるので参照されたい。**

**②刑法第235条**･･･他人の財物を窃取した者は、窃盗の罪とし、10年以下の懲役又は50万円以下の罰金に処する。

　　　**③刑法第233条**･･･虚偽の風説を流布し、又は偽計を用いて、人の信用を毀損し、又はその業務を妨害した者は、３年以下の懲役又は50万円以下の罰金に処する。

**刑法第234条**･･･威力を用いて人の業務を妨害した者も、前条の例による。

E-Gov法令検索より（②・③）

　　　　　　　　　[https://elaws.e-gov.go.jp/document?lawid=140AC0000000045](http://localhost/)

（4）情報発信について考える。（15分）

　 〇次は、実際に動画で情報発信する場面を通して考えていきます。まず、動画で情報発信する際に気をつけなければならないことを考えてみましょう。（設問３）

　　**※ワークシートに記入させ、数人の生徒に発表させる。**

　　【想定される解答例】

　　・違法であることや、マナーに反するような動画を公開しない。

・個人情報が特定されるような動画を投稿しない。

　　・たとえ仲良しグループ限定の公開としても、拡散されることもあるので、見る人が不快になるような動画を公開しない。

（5）動画作成案を考える。（15分）

　　〇では次に、実際に動画で情報発信するとしたら、どんなものを作成するか、企画案を考えてもらいます。条件は次のとおりです。（設問４）

・誰でも楽しく視聴することができる動画を制作する。

・動画の長さは、１分以内。

・SNSで公開範囲を限定せずに公開する。

**※テーマを決めてもよい。**

例）・部活動紹介　・地域自慢　・啓発　等

**【トピック２】高校生が実際に作成した動画**

令和2年度ネットの安全・安心けいはつコンクール（主催：ネットの安全・安心けいはつコンクール実行委員会）動画部門最優秀作品の佐賀県立牛津高等学校チャットパトロール隊作成の動画「画面の相手は安全ですか？」**（**[**https://youtu.be/kF-wfj8m76g**](http://localhost/)**）**はほぼ1分の動画であり、企画案作成の前に生徒に見せることも有効であると思われる。また、この時間に作成した動画の企画案に基づいて、情報や美術の授業等で実際に動画作成をさせることを検討していただけると幸いである。

**○**企画案ができたら、グループ内で発表してください。発表のルールは次のとおりです。　※発表を聞いての感想シートを用意してもよい。

① 話している人の内容を静かに聞く。

② 発表が終わったら、聞いていた人は全員何らかのコメントをする。

　　○他の人の発表を聞く際のチェックポイントは次のとおりです。

　　　① ルール（法律など）に違反していないか。

 ② 他人の権利（著作権・肖像権など）を侵害していないか。

　　　③ 誰かを傷つけたり、見ている人に不快感を与えたりするような内容になっていないか。

 **【トピック３】モラルやマナーにも要注意**

　替え歌動画の投稿で知られるYouTuberのたすくこま氏は、替え歌動画を作成するにあたってオリジナルの作詞者の了解を得ていたにも関わらず、失礼になるという理由で、大量の替え歌動画を自主的に削除した。**（**[**https://www.youtube.com/watch?v=F3QD-cm1DzA**](http://localhost/)**）**

（作成：ITサポートさが）

　　〇それでは、ワークシートに企画案を書いてください。その後グループ内で共有をしてください。

　　　**※ワークシートに企画案を記入させた後、４〜５人ほどのグループを作らせ、グループ内で共有させる。**

（6）今日の学習を振り返る。（5分）

　〇今日は動画配信におけるトラブルや動画を作成する際の注意点を学び、考えてきました。今後、動画を観る側、発信する側に関わらず、今日の学びを生かし、誰かを傷つけたり、トラブルに巻き込まれたりしないように気をつけて行動しましょう。それでは、今日の授業の感想を書いてください。（設問５）

（参考資料・出典）

　・https://about.twitter.com/en/who-we-are/brand-toolkit

　・https://www.facebook.com/brand/resources/instagram/instagram-brand/

　・https://www.facebook.com/brand/resources/facebookapp/logo

　・「かわいいフリー素材集　いらすとや」

**インターネット上でのトラブル「動画」について考えよう**

（　　）年　名前（　　　　　　　　　　　　　）

１　動画投稿の禁止事項について（　）に入る語を下記語群から選んで答えましょう。

・子どもの（　　　　）を脅かすもの

　・嫌がらせやネット（　　　　　）

　・有害で（　　）なコンテンツ

　・（　　）スピーチ

　・（　　　　）的で生々しいコンテンツ

　・（　　　　）に違反しているもの

　　　　　【語群】暴力、ネット、いじめ、不安、法律、ヘイト、安全、危険

２　実際に動画投稿によって逮捕された①～③の例は、どのような罪で逮捕されただろうか。（　　　　）に入る語を下記語群から選んで書いてみましょう。

①映画を無断で10分程度に編集した“ファスト映画”と呼ばれる動画をインターネットに投稿した。→（　　　　　　）法違反の疑いで逮捕された。

②スーパーの食品売り場で、会計前の魚の切り身を食べる様子を動画で撮影した。

　　その後、動画をインターネットに投稿した。→（　　　　　）の疑いで逮捕された。

③洋服店の経営者に対し、購入した商品が偽物であるなどと罵声を浴びせて返品を迫り、その状況を動画で撮影した。その後、動画をインターネットに投稿した。

　　→威力業務（　　　　　）と（　　　　）毀損（きそん）の疑いで逮捕された。

　　　　　【語群】肖像権、窃盗、恐喝、妨害、著作権、信用、暴行

３　動画で情報発信する際に気を付けなければならないことを考えてみましょう。

４　動画で情報発信するとしたら、どのような動画を作成するか考えてみましょう。

【条件】・誰でも楽しく視聴することができる動画を公開する。

・動画の長さは、１分以内。

・SNSで公開範囲を限定せずに公開する。

 動画のタイトル（　　　　　　　　　　　　　　）

　動画の内容

５　授業の感想を書きましょう。